記載心得

1　申請者情報は、次のイからニまでの規定に従つて記載すること。

イ　ローマ字欄には、ヘボン式ローマ字により表記すること。ただし、氏名については、旅券の表記に合わせることができる。

ロ　申請者氏名欄（旧姓併記を希望する場合は、旧姓欄を含む。）には、外国人にあつては、（ローマ字）欄のみ記載すること。

ハ　旧姓欄には、認定の更新の区分において、「特定海域運航責任者適任証書」にレ点を付した場合であつて、「旧姓併記を希望する」にレ点を付した場合にのみ記載すること。

ニ　本籍欄には、日本国内の都道府県を記載すること。なお、外国人にあつては、本籍欄は記載せず、国籍欄のみ記載すること。

2　認定の更新を受けようとする資格の区分は、該当するものにレ点を付すこと。

3　能力証明書の種別は、該当するものにレ点を付し、その証明書を添付すること。

4　証印又は特定海域運航責任者適任証書の番号は、現に受けている証印又は現に有している特定海域運航責任者適任証書の番号を記載すること。

5　申請者の署名は、自筆によること。